

マイバッグに関する県民アンケート調査結果

長野県環境部廃棄物対策課

1 アンケート回答数

1,408名（女性 958名、男性 402名、性別不明 48名）

2 調査方法

以下の3つの方法で実施したアンケート結果をすべて集計したもの。

- (1) 平成23年8月・9月のレジ袋削減の店頭啓発に併せてスーパー等の店頭でアンケート調査を実施。【女性694名、男性219名、性別不明30名】
- (2) 平成23年8月5日～9月5日にかけて長野県公式ホームページ上で電子申請によるアンケートを実施。【女性53名、男性51名】
- (3) 平成23年8月21日（土）、22日（日）に行われた「信州環境フェア2011」にて、来場者に対してアンケートを実施。【女性211名、男性132名、性別不明18名】

3 調査結果

問1

お買い物には「マイバッグ」を持参されていますか（男女計）

- 1 はい
- 2 いいえ

回答数（人）

993

410

（不明5）

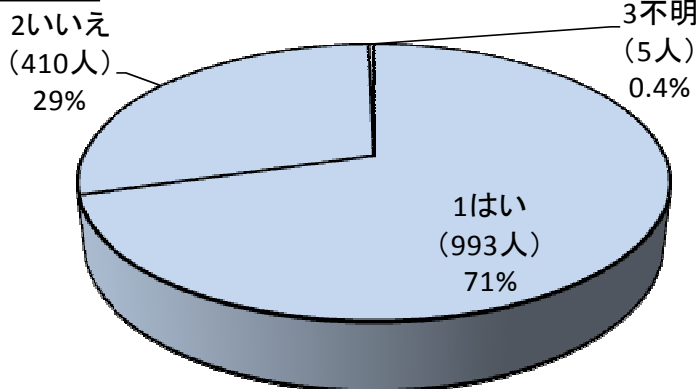
割合（％）

70.5

29.1

0.4

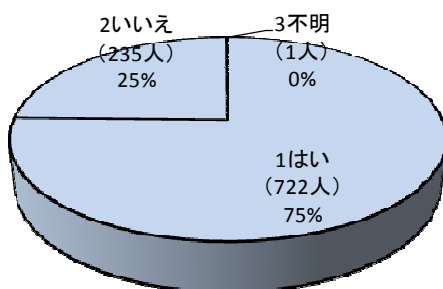
男女計



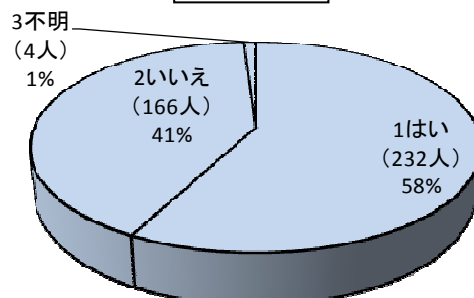
・男女計では、マイバッグを持参していると答えた人が70.5%、持参していないと答えた人が29.1%であった。

・男女別にみると、買物にマイバッグを持参している割合は、女性の方かなり高い（女性が75%なのに対し、男性は58%）。

女性のみ



男性のみ

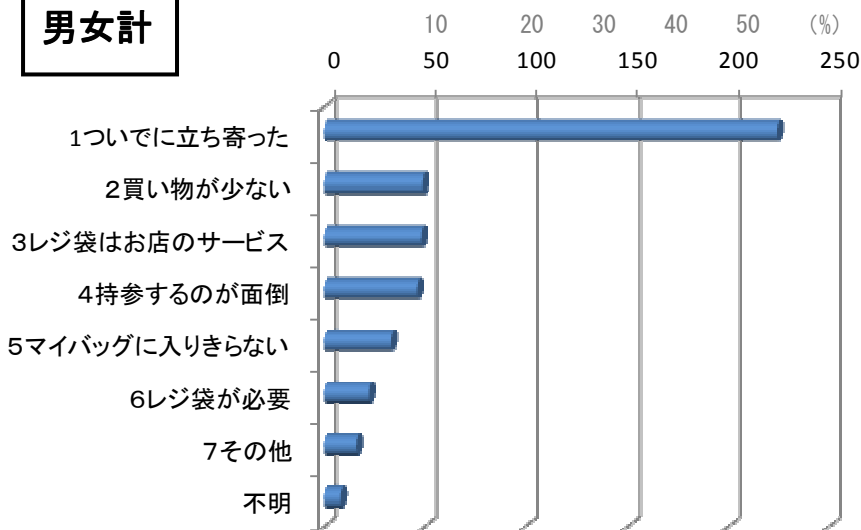


問2

(上記で「いいえ」と答えた方のみ) 持参しなかった理由は(複数可・男女計)

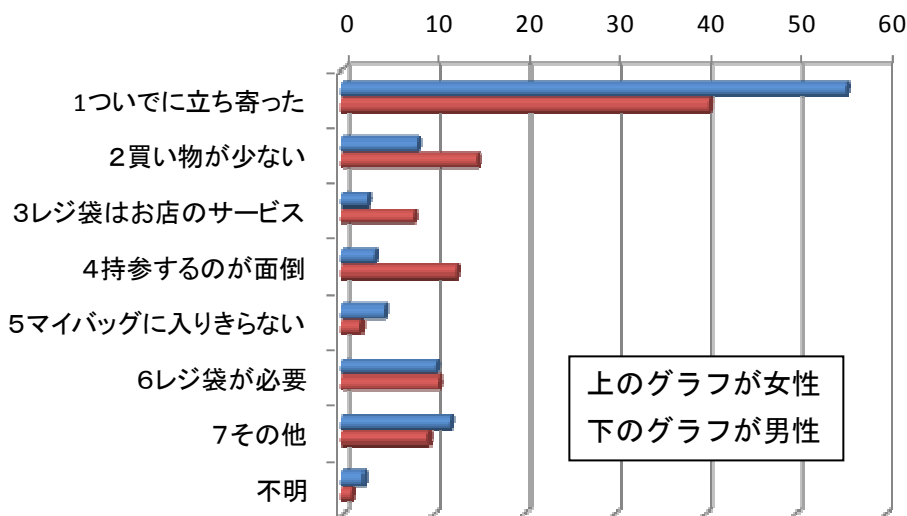
	回答数(人)	割合(%)
1 ついでに(急に)店に立ち寄ったから	224	50.2
2 買物が少量で袋に入れる必要がないから	49	11.0
3 レジ袋はお店の当然のサービスだから	22	4.9
4 マイバッグを持参するのが面倒だから	33	7.4
5 買物が多くマイバッグに入りきらないから	16	3.6
6 レジ袋が必要だから	46	10.3
7 その他()	48	10.8

男女計



- ・マイバッグを持参しなかった理由として、「ついでに(急に)店に立ち寄ったから」という理由が圧倒的に多い。
- ・「レジ袋が必要だから」との理由は10.3%にとどまっている。
- ・「買物が少量で袋に入れる必要がない」方もレジ袋辞退という点ではマイバッグ持参者と変わらないが、11.0%程いた。

男女別割合



男女別の割合で見ると、

- ・女性の方が、ついでに(急に)店に立ち寄った為、マイバッグを持ってこなかった割合が多い。
- ・男性の場合、女性に比べ、「レジ袋はお店の当然のサービス」「マイバッグを持参するのが面倒」との回答が多かった。
- ・女性に比べ、男性の方がマイバッグ持参に対する意識が低いことがアンケート結果から分析出来る。

問3

レジ袋の有料化についてどう思いますか（男女計）

- 1 有料化に賛成
- 2 有料化に反対
- 3 わからない

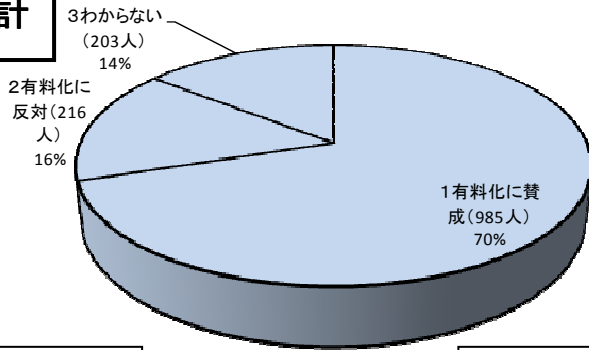
回答数（人）

985
219
203
(不明 1)

割合（％）

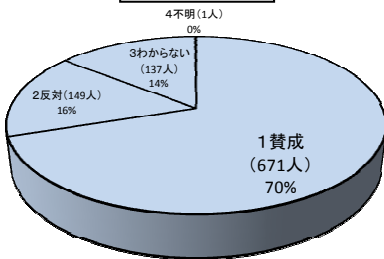
70.0
15.6
14.4
0.07

男女計

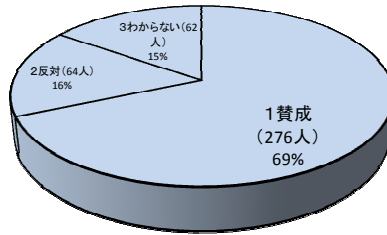


- ・最も多かったのは、「1 有料化に賛成」であり、全体の70%（985人）であった。
- ・次いで「2 有料化に反対」の人は16%で賛成と比較してかなり少ない。
- ・「3 わからない」と答えた人は全体の14%（203人）。
- ・不明が1名（0.07%）。

女性のみ



男性のみ



- ・男女別では女性の賛成が70.0%（671人）、男性の賛成が68.7%（276人）で、あまり変わらない。
- ・有料化に反対の人も、女性が15.6%（149人）、男性も15.9%（64人）でほぼ同じであった。

問4

（上記で有料化に賛成と答えた方のみ）その具体的な理由は（複数可・男女計）

- 1 ごみの減量になるから
- 2 便利さよりも環境問題を優先すべきだから
- 3 マイバッグ等で代用出来るから
- 4 環境問題に対する啓発につながるから
- 5 その他（ ）

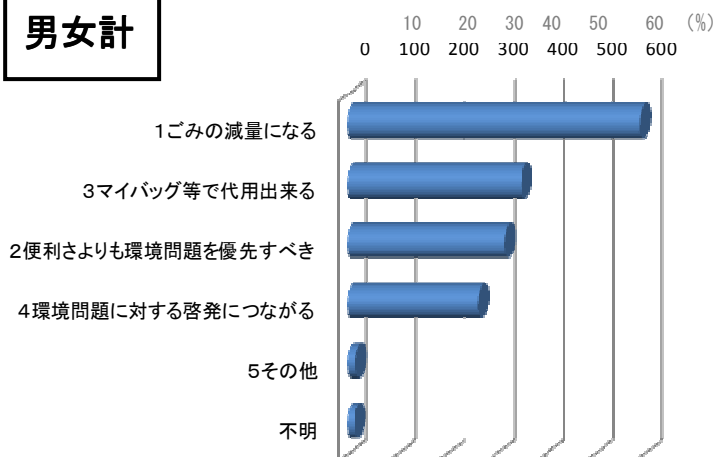
回答数（人）

593
352
319
265
18
(不明 15)

割合（％）

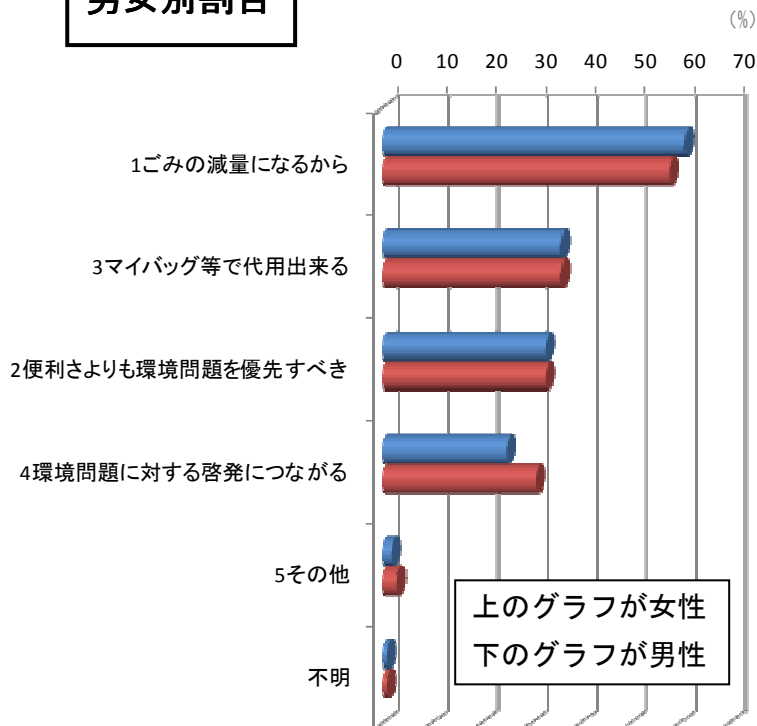
60.2
35.7
32.4
26.9
1.8
1.5

男女計



- 有料化に賛成（985人）と答えた人のうち、
- ・「ごみの減量になるから」と答えた人が593人で60.2%と最大。
 - ・「マイバッグ等で代用出来るから」と答えた人が352人で35.7%。
 - ・「便利さよりも環境問題を優先すべき」と答えた人が319人で32.4%。
 - ・「環境問題に対する啓発につながるから」と答えた人が265人で26.9%。

男女別割合



男女別に見ると、

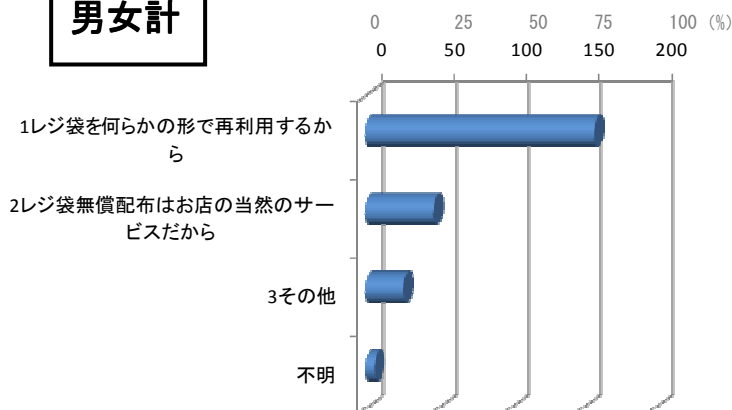
- ・「ごみの減量になるから」と答えた人がともに最大（女性 409 人、61%。男性 160 人、58%）。
- ・次いで「マイバッグ等で代用出来るから」と答えた人が男女ともに多かった。（女性 241 人、36%。男性 100 人、36%）
- ・「便利さよりも環境問題を優先すべき」と答えた人は男女ともに三番目に多い（女性 222 人、33%。男性 90 人、33%）
- ・「環境問題に対する啓発につながる」と答えた人は男女ともに 4 番目。（女性 171 人、25%。男性 86 人、31%）

問 5

（上記で「有料化に反対」と答えた方のみ）その具体的な理由は（複数可・男女計）

理由	回答数 (人)	割合 (%)
1 レジ袋を何らかの形で再利用するから	158	72.1
2 レジ袋無償配布はお店の当然のサービスだから	47	21.5
3 その他 ()	26	11.9
	(不明 6)	2.7

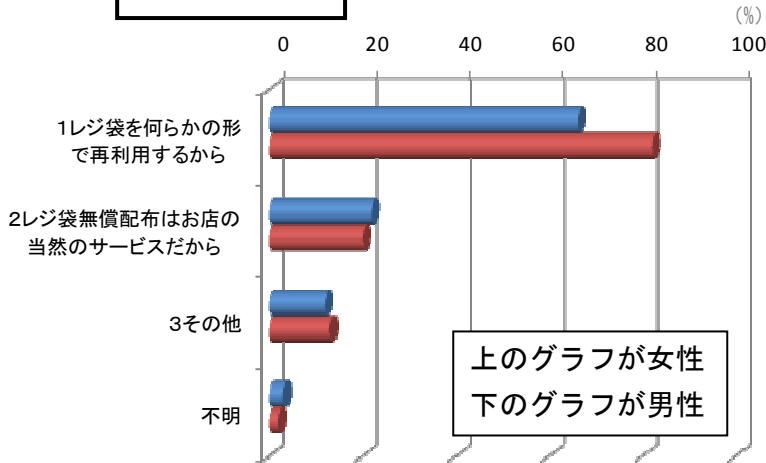
男女計



有料化に反対 (219 人) と答えた人のうち、

- ・「レジ袋を何らかの形で再利用するから」と答えた人が 158 人で 72.1% と最大。
- ・「レジ袋無償配布はお店の当然のサービスだから」と答えた人が 47 人で 21.5%。
- ・「その他」として、「値引きの方が効果的だから」という意見 3 人であった。

男女別割合



男女別で見ても、

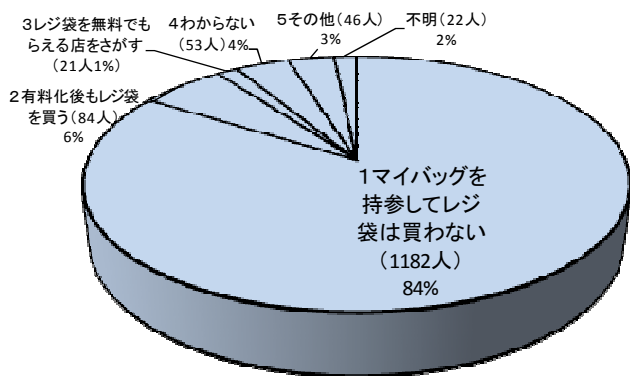
- ・「レジ袋を何らかの形で再利用するから」と答えた人が最大（女性 99 人、66%。男性 53 人、82%）。
- ・「レジ袋無償配布はお店の当然のサービスだから」と答えた人は男女とも 20%前後（女性 18 人、12%。男性 8 人、13%）。

問 6

レジ袋が有料化されたらあなたはどうしますか（男女計）

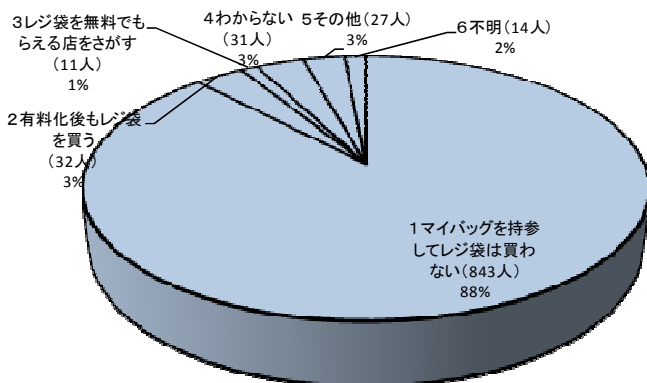
	回答数（人）	割合（%）
1 マイバッグを持参してレジ袋は買わない	1,182	83.9
2 有料化後もレジ袋を買う	84	6.0
3 レジ袋を無料でもらえる店をさがす	21	1.5
4 わからない	53	3.8
5 その他（ ）	46	3.3
	(不明 22)	1.6

男女計



- ・「マイバッグを持参してレジ袋は買わない」が 1182 人の 83.9% で圧倒的多数を占める。
- ・「有料化後もレジ袋を買う」と答えた人が 84 人で 6.0%。
- ・「レジ袋を無料でもらえる店をさがす」と答えた人が 21 人で 1.5%。
- ・「わからない」と回答した人は 53 人で 3.8%。
- ・「その他」として、「持参するが必要な時は買う」という意見が多かった。

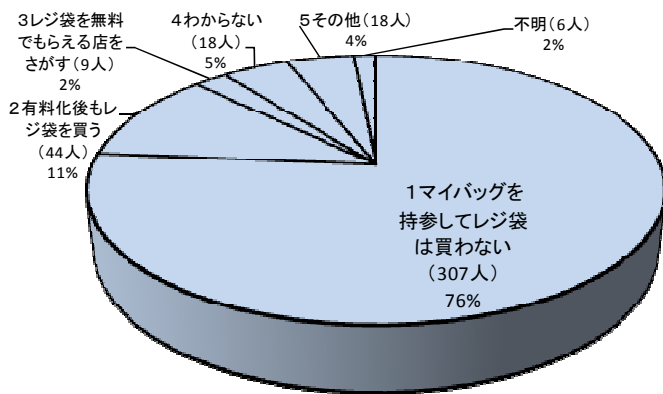
女性のみ



男女別では、

- ・「マイバッグを持参してレジ袋は買わない」が男女ともに一番多かったが、割合としては女性の方がより多い。（女性 843 人、87.9%。男性 307 人、76.4%。）

男性のみ



- ・「有料化後もレジ袋を買う」と答えた人の割合は男女共に2番目に高いが、割合としては男性の方がかなり高くなっている。(女性 32 人、3.3%。男性 44 人、10.9%。)
- ・「レジ袋を無料でもらえる店をさがす」と答えた人は男女ともに少なく 1~2% 前後。(女性 11 人、1.1%。男性 3 人、2.2%。)
- ・「わからない」と回答した人はともに 3~5% 前後。(女性 28 人、2.9%。男性 18 人、4.5%。)